

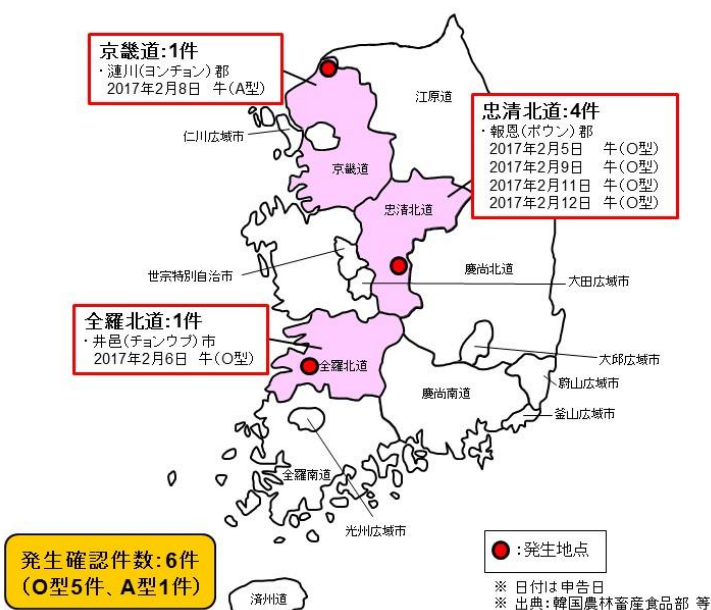
韓国で口蹄疫が続発

2017年2月12日現在

韓国における口蹄疫の発生状況
(2017年2月以降)

・韓国における口蹄疫の発生は、
昨年3月以来約11か月ぶり。

・遺伝子解析の結果、直近3年に
韓国国内で発生した口蹄疫ウイルス
とは異なる系統のウイルス。
・東アジア、中東及びロシアで確認さ
れているウイルスに近い。



韓国国内に
新たなウイルスの侵入

**地理的に近い日本への侵入リスクが極めて高い状況です。
発生予防の徹底をお願いします。**

- 自分の農場に入る際も、靴や持ち込む物の消毒を徹底しましょう。
- 外部からの人や車を農場衛生管理区域に入れないようにしましょう。
- 畜産関係車をはじめ農場に立ち寄る車(タイヤや運転席)や持ち込む物は必ず消毒しましょう。
- 口蹄疫を広げないためには、早期発見がとても大切です。毎日、必ず家畜を観察して、おかしい時には、すぐに獣医師や家畜保健衛生所に連絡しましょう。

★異状に気づいたら、すぐに家畜保健衛生所に連絡してください。

平日の時間外（午前8時30分～午後5時15分以外）
及び 休日に 連絡の必要な場合は、

警備室 **0573-26-1114** に電話し、
「家畜保健衛生所に緊急に連絡が必要」と伝え、
警備員が家畜保健衛生所職員におつなぎします。

東濃家畜保健衛生所

TEL0573-26-1111(内395) FAX0573-25-7669

E-mail:c24507@pref.gifu.lg.jp